

[Meeting room]

- 会議や研修など主に社内用に活用することを目的とする
 - ・商談ルームとしても活用できるように壁面、天井を設け物理的に遮るのではなく空間としてエリア分けをする
 - 抜け感のあるサッシやガラスを設け開放感を持たせる
 - ・壁面にモニターを設け、オンライン会議などにも対応できるようにする
 - ・最低10人が座れる椅子+テーブルを想定
 - ・鉄とも関連させるがある程度室内を感じられる素材感を選定
 - ・床レベルをFL+500に設定し、特別室感を演出

[Free area]

- 全体の中心の場となることを目的とする
 - ・lowテーブル、スツールにし視線を下げることで空間に広がりを持たせる
 - ・全て可動式にすることで、グループ会議や食事ワークショップなど多数の人が集まった場合にもフレキシブルに場所を活用できるようにする
 - ・大型プロジェクタースクリーンを壁面に設けスポーツ観戦や社内イベントなど映像コンテンツを大々的にメインの企画を広げる

[SeL area]

- 外部に向けた“SeL”がどんなブランドかをアピールすることを目的とする
 - ・置き式家具や手すりを設けエンドユーザー向けに展開していることをアピールする
 - ・EVを活用することで空間の無駄を無くす
 - ・SeL商品が増えた時に1Fの倉庫と関連させ
 - ・そのまま2Fショールームに上がることも可(※安全性要確認)
 - ・入り口にゲート、ガラスウィンドウを設け2Fのデザインとも調和が取れるよう計画

[about planning]

- シーンに合わせた用途で各エリアに目的を持たせる
 - ・社内向け、社外向け、混合エリアの3つ分類
 - ・中央～外側に向けステップ式に高さで空間を分ける
 - ・椅子テーブルにスタッキング、可動式を含めシーンに合わせて出し入れ可能にする
 - ・2Fで可能な限り完結できるようバックヤードを設ける
 - ・商談や軽いミーティングもできるスペースを設ける
 - ・物理的に視覚を遮らないように計画する
 - ・ミーティングルームを除いて62席確保
 - ・SeLだけの空間を造り訴求効果をはかる
 - ・メッセージ性の強いsignを散りばめる
 - ・たくみ工芸の技術を各所に設けさりげなくアピール
 - ・外部向けにトイレも新たに確保



[Showroom]

- 外部に向けた“たくみ工芸”がどんな会社かをアピールすることを目的とする
 - ・壁面に可動棚を設けサンプルなどを陳列
 - ロイヤル等既製品を利用しない自社完結型
 - ・木工造作も加え、鉄以外と関連させる
 - 鉄要素の重要性などもアピール
 - ・壁面にフックや小物など、細かな部分もアピール
 - ・陳列方法に自由度を持たせ、外部に向けたイベントのコンセプトごとに様々な方向へ展開できる仕掛けづくり

[Cafe counter]

- 全体を見渡せる配置、軽飲食、内部外部ともにアクセスできることを目的とする
 - ・床の張り分けにてエリアを分ける(ヘリンボーン)
 - ・曲線を採用することで柔らかさを演出する
 - ・吊造作にて上部の空間にも演出を加える
 - ・プロジェクターに目をむけることもでき、スポーツbarの要素も兼ねる

[Concept area]

- 主に少数人数でのミーティング、ランチなどにより人が集まることを目的とする
 - ・床レベルをFL+700に設定し、エリア分けを明確にする
 - ・ステージ状にし、階段ステップを利用しテーブル席としても利用
 - ・各BOX席それぞれにコンセプトを持たせる
 - SeLのジャンル幅広さをアピール

[Entrance]

- 工場や事務所とは違う空間であることを魅せるのを目的とする
 - ・入り口扉をなくし、廊下 + ゲート 演出により高揚感を生む
 - ・正面にアイキャッチオブジェを設け、導線をスムーズに
 - モニター設置を設置し、外部への情報発信コンテンツを流す
 - ・床面にメッセージ + 動線 signを設けインパクトを持たせる

[Table seat]

- カフェ利用者の飲食用テーブル席とし、外部に向けたつろぎ空間を目的とする
 - ・壁、床の切り分け(塗装)でエリアをわかりやすく表現
 - ・統一感のある素材感を採用
 - ・壁面に曲線やアートの要素を含める

[WC]

- 男女に分け、誰でも利用できることを目的とする
 - ・前室を設けることで手洗いのみも可能にする
 - ・男女で内部イメージを変える